

SPEEDIA N3600

ニッケンハードウェア <http://www.nikken-hw.jp/>

簡単・安い・早いを実現したカード印刷システム

退職した従業員のICカードも再利用できるICカードプリントシステム

さまざまな課題のある ICカードの印刷

ニッケンハードウェアは、1966年に鋼製家具部品の製造販売を行うニッケンとして創業。2000年には、オフィスセキュリティ事業に参入し、建築錠前・入退室管理システム・監視カメラシステムなどの販売・施工を開始している。

「システム事業部では、オフィスセキュリティ事業を中心に展開しています。入退室管理システムを販売する中で、お客様から入退室に利用する非接触ICカードを自社内で簡単に発行できないか、という要望をいただきました。その声をヒントに開発したのが“びたっとカード”です」と、システム事業部・部長の岡本秀樹氏は語る。

入退室管理システムで利用される非接触ICカードは、通常社員証として利



再剥離シートで、辞めた従業員のICカードも再利用可能に

正確／スピーディーに貼付が行える貼付治具

用できるよう、部署や氏名、顔写真などが印刷されることが多い。これらは、カード印刷店に印刷を依頼するか、もしくは、専用のカードプリンタを導入し印刷するしかなかった。カード印刷店で印刷する場合には、納期が遅かったり、印刷代、送料などが高いといった課題もある。また、社員情報をカード印刷店に渡すため、情報漏えいの危険性も危ぶまれる。しかし、専用のカードプリンタは導入・運用コストが高く、利便性も低い。小ロットの印刷を行うために、導入するにはあまりに障壁が高いのだ。さらに、従業員が退職した後の非接触ICカードの取り扱いも課題となっていた。カード面に直接印刷してしまう方式では、従業員の退職後、そのカードを廃棄しなければならない。パートや派遣社員など従業員の入替わりが多い業種では、カードの購入経費が膨らんでしまうため、再利用したいとするニーズが高まっている。

きれいに貼るため 随所に工夫

「びたっとカード」は、パソコンとインクジェットプリンタがあれば、簡単にIC

カードの発行をできるプリントシステム。印刷シート、ソフトウェア、専用の貼付治具などをワンパッケージにして提供されている。「デザインを豊富なテンプレートから選ぶこともできますが、カスタマイズしてオリジナルデザインも作成可能です。写真の切り抜きやロゴマークの背景を透明にするといった処理もできます。社員番号をバーコード化したり、QRコードを作成する機能も用意しています」(岡本氏)。

作成したレイアウトは保存することも可能なため、部署ごとやグループ企業などで別のレイアウトを採用する場合にも活用できる。また、印刷シートは強粘着の「標準シート」と再利用できる「再剥離シート」の2種類が用意されている。さらにオプション品として、A4サイズとはがきサイズの追加シートパックがある。「印刷枚数が少ない場合にははがきシートを使うことで、ムダを最小限に抑えることができます。また、下地が透けない“透け防止シート”の販売も予定しています。これまで以上にカードの再利用が進むでしょう」(岡本氏)。

シートは、耐水性に優れ、気泡がで



システム事業部 部長 岡本 秀樹 氏

採用している。しかし、それだけではなく、専用の貼付治具を使うことで、すばやくきれいにカードを貼り付けることができるのだ。「レイアウトなどを印刷しても、きれいに貼れなければ意味がありません。“びたっとカード”専用設計された貼付治具を使えば、シートを決まった位置に簡単に貼り付けることができます。また、印刷面をコーティングする保護シートも、貼付治具で貼り付けられます」(岡本氏)。

「びたっとカード」は、社員証のほか、塾・学校などの生徒証や店舗スタッフの名札、病院やクリニックの診察券や会員証などにも活用されている。さらに、オフィスセキュリティ事業を展開している企業にとっても、新たな付加価値として利用できる可能性を秘めたソリューションということもできる。販売開始後、約1年半で2000以上の企業に導入された事もあり、市場ニーズの高さはお墨付きである。ニッケンハードウェアでは、販売パートナーを募集中。事務機販売業者、SIer、ICカード関連事業者などと力をあわせて更なるシェアを確保していく構えだ。